



今年度最後のたてわり班活動

昨日13日(水)は、最後のたてわり班活動でした。異学年(1年生から6年生まで)で班編成を行い、様々な活動を行ってきました。異学年同士が交流し合うことで、「帯西グリーン」がたくさん登場したようです。また、6年生にとってはリーダーとしての役割が生まれますので、「帯西イエロー」の心が活躍しました。



昨日は、「4つの心」の中のどの心が伸びたのかを、班の中で共有し合いました。どの班も和気あいあいと一年間を振り返り、次のような成長を実感していました。

	<ul style="list-style-type: none"> ○目標を立てて行動できるようになった(たてわりボードの活用)。 ○手を挙げるができるようになった。○去年よりたくさん意見が言えるようになった。 ○人見知りを少しでも解消することができた。○自分から進んで交流することができた。 ○注意されなくなった(1年生)。 ○6年生になってみんなを楽しませる側になり成長した。○みんなをまとめる力が付いた。
	<ul style="list-style-type: none"> ○学年関係なく、たくさんの人と話して仲良くなれた。 ○6年生が1年生に優しく教えてくれたり、優しく接してくれたりした。 ○外や教室で楽しい遊びをして、仲間と忘れられない思い出がたくさんできたから。 ○友達作りが上手になった。 ○最初は、相手の心がわかってなかったけど、最後にはわかるようになったから。 ○みんなで助け合いながら工夫して仲良くできた。 ○みんなと仲良くゲームや遊びができたから。 ○他学年と活動し、わかり合えた。信頼し合えた。 ○人とのコミュニケーション力が上がった。
	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなと協力しながら遊ぶことができた。○時間やルールを守って活動できたから。 ○みんなをまとめることを学ぶことができた。 ○場の雰囲気をつくるができるようになった。○みんなで喜び合うことができた。 ○来年6年生になるから、その姿を見習いながら活動することができるようになった。 ○6年生がみんなをまとめてくれた。
	<ul style="list-style-type: none"> ○6年生の姿に憧れたから。 ○ケガ無く遊ぶことができた。○安全に気を付けながら活動することができた。 ○一年間を通して、下級生の成長を感じたから。 ○「生きている」という実感が湧いてきた。 ○たてわり班で活動することで、「わくわく」する学校になっている。 ○「たてわり班がある!」を楽しみにしていた。○心の底から楽しむことができた。

たてわり班活動は、最上級の6年生が中心となって、活動していきますが、下級生はそんな6年生に憧れをもって、自分たちも自主的・自発的に行動しようと思うのです。また、異学年で交流し合うことにより、それぞれの集団での役割分担や協力が生まれ、社会性が身に付いていきます。次年度も子供たちの成長にとって大切なたてわり班活動の時間を充実させていきたいと思っています。

6年生の皆さん、リーダーとしての一年間、本当にありがとうございました。